

8月24日 二学期始業式

今日は二学期の始業式です。夏休みの生活から、規律ある学校生活へ気持ちを切り替え、新しく始まる学期への希望と自覚をもつための式です。

今年の夏休みは2週間と、少し短かったです。皆さん元気に過ごすことができましたか。けがや体調を崩してしまったという人もいたようですが、大きな事故や事件に巻き込まれたという人もなく、今日こうして皆さんと一緒に2学期を迎えることができたことを本当に嬉しく思います。



さて、二学期は1年間の中で勉強する期間が一倍長い学期です。どれくらい長いかわかるのを問題にしますので、考えてみてください。一学期は、臨時休校があったため、学校に来たのは45日間でした。

- 1番 一学期よりも少し長めの53日間
- 2番 一学期よりだいぶ長めの73日間
- 3番 一学期の2回分(倍)よりも長い93日間

正解は、3番の93日間です。ちなみに1番の53日間というのは三学期の日数でした。一学期の倍以上だなんて、やっぱり長いですね。

まだまだ、新型コロナウイルスには気を付けなければいけないですし、暑い日も続いて熱中症に気を付けなければいけません。そのうえ、長い長い二学期たくさんたくさん勉強しなくてはいけないなんて、気持ちも何だか沈みがちですね。

しかし、この二学期の93日間を、「うわあ、そんなに学校行くのか、長くていやだなあ」と思うか、「そんなにたくさん学校行けるなんて、うれしいなあ」と思うかは、皆さんの気持ち次第です。

気持ちの持ちようでこの二学期を、楽しい二学期にすることができるはずです。新型コロナウイルスはワクチンの開発が進んでいるというニュースを耳にしますし、今は暑いですが、もうすぐ過ごしやすい秋になります。そして、学校が長くてたくさん勉強をするということは、それだけできることが増えて賢くなるし、友達とたくさん遊ぶこともできます。

二学期の終わりには、勉強がとてよくでき、友達もたくさんできて楽しく過ごしている自分の姿が想像できますね。前向きな気持ちで明るく過ごすことで、二学期終わりの終業式の時には、「もう、二学期が終わりだなんて残念だな、もっともっと学校に行きたかったな。」と思っているはずですよ。

今日は、二学期の始業式です。これからまた始まる学校生活、前向きな気持ちで明るくすごしていきましょう、という話をしました。お話を終わります。